

区長会議 議事要旨

日 時 令和5年10月13日(金) 9:30～9:58 (非公開)
場 所 web 会議
出席者 24 区長

1. 会長からの報告

・特になし

2. 部会決議事項の報告案件

【こども・教育部会】

区CM事業(児童いきいき放課後事業)の再構築に伴う事務専決及び財源区分の見直しについて

(部会長及びこども青少年局から報告)

【案件概要】

区CM事業(児童いきいき放課後事業)の再構築に伴う事務専決及び財源区分の見直し(区CM事業から局裁量事業に変更)について、24区で共通認識を図る。

【要旨】

部会長より、区CM事業(児童いきいき放課後事業)の再構築に伴う事務専決及び財源区分の見直しについて部会決議した旨を報告し、内容について、こども青少年局より、資料に基づき説明を行った。

3. 各部会からの報告案件

・特になし

4. 各区の取り組み事例紹介

(他区展開が考えられる官民連携事例等・区間連携が考えられる事例)

・特になし

5. その他の報告事項

(各区長及び事務局から)

【要旨】

・まちづくり・にぎわい・環境部会の報告事項として、生野区長から「区CM事業(まちづくり活動支援)について」に関して、計画調整局において各区の最新の希望状況を精査した外、財源の見直しにより、各区の負担を減少できた旨の報告があった。また、東淀川区長から、予算配分額と執行額に差額が生じた際は区長自由経費へ再配分するよう改めて要請があった。

- ・人事・財政部会の報告事項として、旭区長から10月12日の部会で報告した「区役所における職員の対応について」に関して、財政総務委員会での質疑を踏まえて、総務局職員人材開発センターから各区に依頼連絡が発せられる予定である旨報告があった。また、組織のガバナンスと職員のマインド及びコミュニケーションのつながりは、対応力向上や不適切事務削減に共通してつながっているものであり、そうした取組の呼びかけがあった。